

Vol.122

この数字はなんだ？

ナンバー・ナンダー

ご参考資料

2017年7月10日

米 国

2017年6月

非農業部門雇用者数

(前月比)

の

の

です

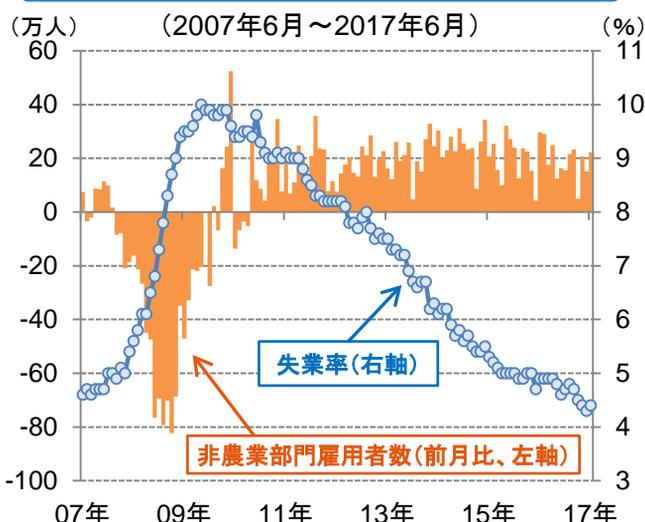
22万
2,000人増加

米国労働省が7月7日に発表した雇用統計によると、6月の非農業部門雇用者数は前月比22万2,000人増と、市場予想の17万8,000人増を上回り、4か月ぶりの高水準となりました。前月は市場予想を大きく下回り、労働市場の失速を懸念する声もありましたが、引き続き底堅い雇用環境が示されました。また、失業率は、16年ぶりの低水準となった前月から0.1%ポイント上昇し、4.4%となったものの、労働参加率の上昇などが主な背景と考えられ、労働市場の悪化を示す内容ではないとみられています。

非農業部門雇用者数は、米国労働省が毎月第1金曜日に公表する雇用関連の指標のひとつで、農業部門を除いた産業で働く雇用者数で、米国の雇用情勢を表すものとして注目度が高い指標です。イエレンFRB(連邦準備制度理事会)議長が金融政策を判断するにあたり重要視するとされる9つの雇用関連指標(イエレン・ダッシュボード)の一つとされています。

また、平均賃金の伸びは5月まで3か月連続で鈍化していましたが、6月は0.1%ポイント高まり、前年同月比2.5%増となりました。これらの雇用指標の改善に加え、2017年1-3月期の実質GDP成長率(確定値)が前期比年率+1.4%と、改定値から0.2%ポイント上方修正されたことなどから、足元で2017年の成長見通しが改善しています。こうしたことは、FRBによる年内の追加利上げや9月にも見込まれている保有資産縮小開始の追い風になるとみられ、9月19~20日に開かれるFOMC(連邦公開市場委員会)に注目が集まります。

米国の非農業部門雇用者数と失業率の推移



米国の平均賃金(前年同月比)の推移



(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。